

別紙① 本研究における非認知能力育成の構造図

	目標行動	要となる非認知能力	具体的に必要となる力	意味
目標の達成	目標を設定する力	自己分析力	自己理解力	自分の得意なこと、苦手なことがわかる力
			改善力	振り返りや周りの人のアドバイスから自分を見直し、よりよくなる力
		主体性	挑戦力	難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦しようとする力
			探究力	新しいものに様々な疑問をもち、もっと知りたいと思う力
	自己を管理する力	忍耐力	計画力	問題解決に向け、何が必要か考え、計画を立てる力
			忍耐力	目標を達成するために、つらいことも粘り強くやり続ける力
		自己制御力	集中力	周りからの誘惑に左右されず、集中して取り組む力
			道徳性	善悪を判断し、善いことを行おうとする気持ち
他者との協働	集団の中で協働する力	社交力	発信力	自分の意見を積極的に発信する力
			傾聴力	相手の話を最後まで注意深く聞く力
		公共性	公共性	自分の役割をみつけ、その役割をやりきる力
			他者調整力	周りの人に合わせて、自分の意見や行動を変える力
	他者を理解する力	共感性	共感性	周りの人の気持ちを考え、自分のことのように感じる心
			肯定力	自分と違う意見を前向きに受け止める力
		感謝尊敬	感謝	当たり前のことにも「ありがとう」と思い、感謝する気持ち
			尊敬	相手を「すごい」と思い、自分も真似しようとする気持ち
情動の制御	自尊意識	プラス思考力	気持ちが落ち込んでも、ポジティブに考えられる力	
		健康管理力	自分の体や心を大切にし、健康に気を遣う力	
	自己決定力	自立力	周りの人に任せるのではなく、自分自身でやろうとする力	
		意思実行力	自分でやると決めたことは、最後までやり遂げる力	